



代表取締役社長 綾森 豊彦

私たちは文化事業を通じて、 国際社会に貢献します

JPT 日本出版貿易株式会社

証券コード：8072

株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第83期年次報告書をお届けし、当社グループの事業状況並びに今後の取り組みなどについてご報告いたします。

当連結会計年度における我が国経済は、日経平均株価が最高値を更新したものの、消費者物価の上昇に歯止めがかからず、個人消費の持ち直しに足踏みがみられるなど、景気の回復基調は緩やかな状況であります。また、国内では能登半島地震、海外では中国経済の先行き懸念、ウクライナ情勢、中東をめぐる情勢など、経済に与える影響を留意すべき要因が数多くあり、本格的な景気の回復にはしばらく時間を要するものと思われれます。

当社グループにおける出版物・雑貨等の輸出事業は、大学図書館向け出版物が堅調に推移したものの、信用不安により出荷停止している販売先の影響が大きいことに加え、音楽ソフト、日本語学習書、

玩具類の受注も振るわず減収となりました。また、洋書・メディアの輸入事業は、英語学習書が堅調に推移、日本語学習書は好調でありましたが、販売先の政策変更により売上消失したところが大きく、好調を維持してきたK-POPも第4四半期に失速し、減収となりました。加えて、海外子会社は、玩具類及び日本語学習書の受注減退が続いておりますが、文具類に関しては新規仕入先の拡大、新規販売先の開拓が進んだことから増収となりました。

利益面では、昨年採算の悪い商品群に対して値上げを実施した効果が未一巡であること、原価率の悪い売上が減少したこと、価格競争の緩和などにより原価率は改善したものの減収の影響が大きく、売上総利益は8百万円の増益となりました。一方で、経費に関しては、減少した要素もあったものの、給与・賞与の引き上げ、新規開拓を目的とした海外出張、展示会への出店費用の増加等の要因によ

り1千4百万円の増加となった結果、営業利益は減益となりました。

営業外損益に大きく影響を与える為替につきましては、前連結会計年度が2千9百万円の為替差益であったのに対し、当連結会計年度は2千9百万円の為替差益となり、ほぼ同額の水準となりました。

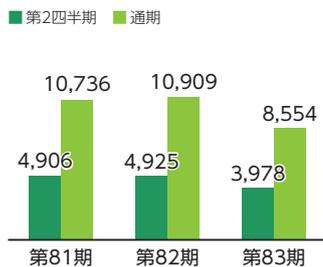
特別利益では、継続保有の必要がないと判断した投資有価証券を売却したことにより8百万円の投資有価証券売却益を計上いたしました。

その結果、当連結会計年度の売上高85億5千4百万円（前連結会計年度比21.6%減）、営業利益4億2千5百万円（前連結会計年度比1.3%減）、経常利益4億4千8百万円（前連結会計年度比2.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は3億1千4百万円（前連結会計年度比26.8%増）となりました。

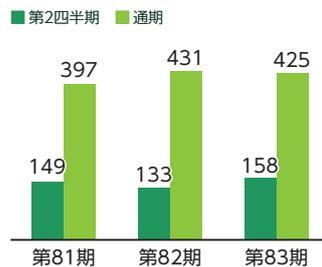
2024年6月

■ 連結財務ハイライト FINANCIAL HIGHLIGHTS

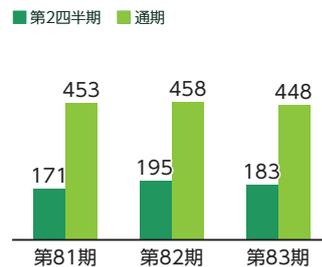
▶ 売上高 (百万円)



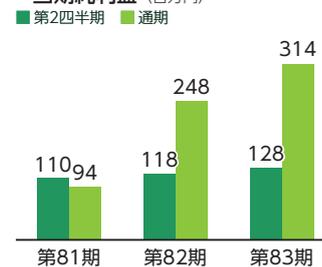
▶ 営業利益 (百万円)



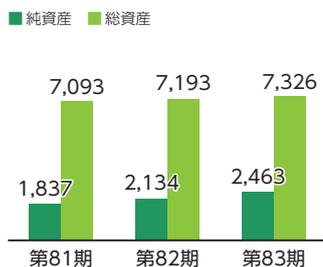
▶ 経常利益 (百万円)



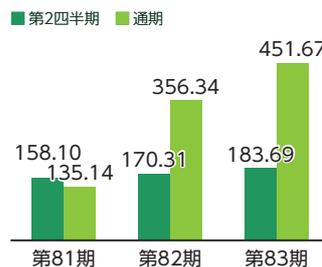
▶ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



▶ 純資産／総資産 (百万円)



▶ 1株当たり当期純利益 (円)



【シリタイくん】好評配信中です

オウンドメディアサイト「シリタイくん-SHIRITAIKUN-」では当社の多岐にわたる事業に関して、最新の業界動向やトレンドなど、一歩踏み込んだ情報を発信しております。是非ご覧ください。



<https://shiritaikun.jp/>

日本出版貿易株式会社(JPTグループ)が日本と世界を結ぶ 異文化交流の架け橋となる国際ネットワーク

海外での事業活動

当社及び海外グループ企業は、創立以来、我が国の優良出版物をはじめ音楽・映像ソフトや日本の優れた文房具、雑貨などを海外ローカル市場の大手小売店、世界の国々で活躍する在留邦人、大学図書館、日本研究機関、日本人学校などへ輸出するとともに、海外からも洋書、音楽CD及び雑貨を輸入してきました。これらの事業は、海外主要拠点に配置した現地法人子会社、関連会社を結んだ国際ネットワークを通じて行われています。

JPTグローバルネットワーク

JPT EUROPE LTD.

英国ロンドンにおける日本書籍、日本語教材、文房具、生活雑貨の専門店として、2000年に設立し、日本人だけでなく多くのローカルの方々に日本の文化商材を販売しています。欧州の拠点として、日本語教材、文房具・雑貨のオンライン販売・卸販売を推進しています。

住所：Office 1, 289 Kennington Lane,
London, SE11 5QY U.K.



株式会社日貿出版社

水墨画・水彩画等の趣味、実用書を中心に出版を行っており、全国の書店や海外からも好評を得ています。

住所：東京都文京区本郷5-2-2

JPT AMERICA, INC.

1962年以来、当社の米国拠点として日本語教材、和書籍、和雑誌、日本文化関連英文出版物、文房具、紙製品、生活雑貨などの卸販売を行っています。また、市場情報収集と本社駐在業務において重要な役割を担っています。米国の物流拠点として、在庫の保管と全米に広がる顧客への出荷、日本からの貨物の転送を行う大型倉庫を併設しており、現地顧客の需要に機敏に、かつ柔軟に対応できる強みも兼ね備えています。

住所：243 E. Redondo Beach Blvd.
Gardena, CA 90248 U.S.A.



JPT FRANCE S.A.R.L.

発展的に事業の大きな転換を図るため、2016年に解散したCulture Japon SASをJPT FRANCE S.A.R.L.と商号を変更し、2018年、新たに設立をいたしました。欧州本土のJPTグループ拠点として重要な役割を担っています。

住所：66 Avenue des
champs-elysees
75008 Paris FRANCE



HAKUBUNDO, INC.

ホノルルを拠点とし、日本の文具、ファンシー雑貨、教材の卸販売をハワイ州全域にわたって行っています。

住所：98-027 Hekaha St. Ste
45 Aiea, HI 96701 U.S.A.



海外事業部トピックス

JPT GROUPは全米日本語能力コンテスト「National Japan Bowl®」を応援しています。

「National Japan Bowl®」は、1992年にワシントンD.C.日米協会によって設立され、2024年で32回目の開催を迎えるアメリカ屈指の規模を誇る日本語能力コンテストです。大会には全米から日本に興味を持ち日本語や日本文化について学ぶ高校生が参加します。参加者は単に学習者の日本語学習の習熟度合いを測る標準的な能力テストに参加するのではなく、2人または3人1組のチームを編成し互いに協力しながら、読解力、リスニング力、会話力を競い合い、さらには日本文化に関するクイズ形式の問題に回答していきます。この大会は、日本語を学ぶ生徒たちに対し、大会を通じて日本文化に対するより深い理解や国際交流に関する貴重な体験を提供することを目的としています。大会に参加し切磋琢磨した学習者が今後の日本語教育の普及や日米関係の発展に貢献すると同時に、日本語能力以外の面でも成長し、多様な視点から日本語や日本文化について理解することを促進しています。

当社グループは、創業当時より続く出版物の輸出、特に日本語教材の海外向け出荷を通じ現地における日本語教育の普及を後押ししてきました。そして、「National Japan Bowl®」の大会主旨に賛同し、2023年の31回大会に初めてゴールド・スポンサー企業として出席参加し、2024年の32回大会も同様のサポートを行いました。今後も世界中の学習者がその土地で質の高い日本語教材に容易にアクセスできるように尽力し、日本語教育の普及と国際文化交流の促進に向けた取り組みを積極的に支援してまいります。



セグメント別事業の概況

当社グループの事業は以下のセグメントで分類しております。

出版物・雑貨輸出事業

日本の書籍・雑誌、学術誌、CD・DVD、文具・雑貨等、多岐にわたる商品を輸出しております。主要な海外展示会やイベントにも出展し、創業来培ってきた実績をもとに、世界中のお客さまからの多様なニーズにお応えしてまいります。

売上高 **1,817**百万円 (前期比 18.0%減)
営業利益 **159**百万円 (前期比 7.5%減)



大学図書館からの受注は堅調に推移いたしました。主要商材である音楽ソフトはアナログレコードの受注が好調、オリジナルアナログレコード製作や新規開拓にも注力しているものの、信用不安により出荷停止している販売先の影響が大きく、音楽ソフトとしては低調であります。文具類につきましても、メーカーとのタイアップによる施策は成果を上げておりますが、結果として海外子会社との直接取引が増加、部門としての売上増にはつながっておりません。また、日本語学習書の世界版の影響も払拭できず、減収となりました。

利益面では、昨年度実施した値上げの効果が未一巡であることから原価率は改善、経費についても人員の圧縮を図りましたが、減収の影響が大きく、新規開拓を目的とした海外出張も増加、営業利益は減益となりました。

その結果、当部門の売上高は18億1千7百万円（前連結会計年度比18.0%減）、営業利益は1億5千9百万円（前連結会計年度比7.5%減）となりました。

メディア事業

国内有数の取扱規模を誇る輸入CD・レコードをはじめ、雑貨等を国内向けに卸販売しております。また、一部の海外レーベルについては国内総代理店を担っており、自社オリジナル商品の開発や、複合的な商品を取り扱った売り場づくりの提案といった業務も手掛けております。

売上高 **2,328**百万円 (前期比 42.5%減)
営業利益 **153**百万円 (前期比 5.5%減)



代理店商品の受注は極めて好調に推移、オリジナル商品も一定の成果を得ました。しかし、主要商材であるK-POPにつきましては、第3四半期連結結果計期間までは好調であったものの、第4四半期連結会計期間に入り大物新譜の発売が少なく失速いたしました。洋楽の新譜発売の減少にも歯止めがかからず、ネット事業向けや小規模の地方店舗は苦戦、音響関連商品も低迷が続いている中、販売先の政策変更による売上消失の影響が大きく、減収となりました。

利益面では、為替動向を勘案した原価の維持、価格競争の鎮静化、消失した売上は原価率が高かったこと等の要因より原価率が大きく改善、業務効率化による経費減も若干行いましたが、減収の影響が大きく、営業利益は減益となりました。

その結果、当部門の売上高は23億2千8百万円（前連結会計年度比42.5%減）、営業利益は1億5千3百万円（前連結会計年度比5.5%減）となりました。

不動産賃貸事業

本社、新日貿ビルで行うテナント事業になります。

本社でのテナント事業は、賃貸マンション建設に向け建物解体を完了し、建設に着手した状態にあり、売上はありません。なお、前連結会計年度の当部門の売上高は3千万円、営業利益は4百万円でありました。

洋書事業

英語学習教材をはじめ、日本語教育教材・日本語関連書籍などの語学教材において幅広い取り扱いがあり、これらを全国の書店、大学生協、書籍取扱業者や、英語塾、英会話学校などのお客さまにご利用いただいております。英語教育の早期化や、外国人留学生の増加といった、業界の動向にも迅速に対応してまいります。

売上高 **2,979**百万円 (前期比 10.3%減)
営業利益 **84**百万円 (前期比 1.2%増)



最繁忙期に当たる新学期の大学向け英語学習書の受注は堅調に推移いたしました。また、日本語学習書販売は中国本土からの留学生が戻ってきておりませんが、他国からの留学生増により好調に推移、オンライン英会話の生徒数は着実に増加しております。ただ、ネット事業者向けの受注が大きく落ち込んだ影響が大きく、英語塾、法人からの受注が不調、国際交流基金への入札案件も少額、代理店を務める学術雑誌の売上も落ち込みが続いていることから、減収となりました。

利益面では、業務の効率化による人件費の圧縮、特に内製化比率の拡大による業務委託費用の圧縮で成果が上がり減収ではありませんでしたが、営業利益は増益となりました。

その結果、当部門の売上高は29億7千9百万円（前連結会計年度比10.3%減）、営業利益は8千4百万円（前連結会計年度比1.2%増）となりました。

海外子会社事業

当社グループの連結子会社であるJPT AMERICA,INC. (ロサンゼルス)、JPT EUROPE LTD. (ロンドン)、HAKUBUNDO,INC. (ハワイ) で文具・出版物・雑貨等を販売しております。

売上高 **1,428**百万円 (前期比 10.4%増)
営業利益 **129**百万円 (前期比 32.9%増)



文具類に関しては、本社との協業により新規取り扱いのメーカー数が増加しており、米国本土を中心として新規顧客の開拓も進むと同時に既存顧客からの受注も堅調に推移したことから大きく増収となりました。対して、日本語学習書販売は海賊版の影響を払拭できず低調、玩具類はハワイのマウイ島での火災以降、ハワイでの観光需要が振るわずその影響を受けて受注減、昨年8月にハワイのパールリッジ店を閉店したことによる小売店売上消失の影響が未一巡等のマイナス要因もありましたが、文具の増収効果が大きく、増収となりました。

利益面では、原価率は前年並みを維持、経費は給与・賞与引き上げ及び営業力強化を目的とした人員増により人件費増、販売促進を目的とした展示会出展費用増など、経費増加が大きかったものの、増収効果に加え円安効果もあり営業利益は増加いたしました。

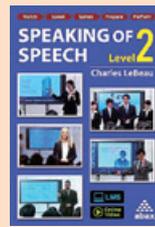
その結果、当部門の売上高は14億2千8百万円（前連結会計年度比10.4%増）、営業利益は1億2千9百万円（前連結会計年度比32.9%増）となりました。

JPT イチオシ情報



Ready to Present Student Book

出版社：ナショナルジオグラフィックラーニング/センゲージラーニング
「コンテンツづくり」と「デリバリー」の2大スキルをカバーした映像付きプレゼンテーション教材です。
ベストセラーテキストSpeaking of Speechが「コンテンツづくり」と「デリバリー」の2大スキルをカバーし装い新たに映像付きプレゼンテーション教材として登場。英語プレゼンテーションに必要な「コンテンツづくり」と「デリバリー」の2つのスキルをカバーしており、日本人学生が実演するプレゼンテーションとデリバリーのモデル映像により、高いモチベーションの維持と効果的な学習を実現。英語の発話力を磨くための練習も豊富に用意しており、巻末には事前準備の方法やスライド作成のコツなど役立つ情報を収録しています。



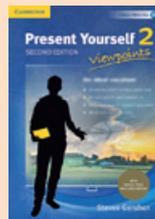
Speaking of Speech 2

出版社：ABAX (アバックス)
Speaking of Speech 2は、ベストセラーテキストSpeaking of Speechの前シリーズに新たなスキルセットが加えられた改訂版です。プレゼンテーション・スキルの向上に向け質問への対処法、質疑応答の仕方や聞き手の関心を掴むコツなどを紹介。本書を通じて、聴衆に向けてより効果的なプレゼンテーションができるようになります。



Breakthrough Plus 2nd Edition Student Book+Digital Student Book

出版社：マクミランエデュケーション
マクミランのベストセラーコースブックBreakthrough Plusの改訂第2版です。新しくなった第2版ではコミュニケーション力の強化を焦点として、日常の様々な場面での英語によるコミュニケーション力を養います。学習者の関心を惹きつけるコンテンツも満載。英語によるコミュニケーション上達を目指すにはうってつけのテキストです。



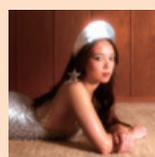
Present Yourself 2nd Edition Student's Book with Digital Pack

出版社：ケンブリッジ大学出版
相手に分かりやすく伝えるプレゼンテーション術を基礎から応用までしっかり学びます。プレゼンテーションの組立に役立つプレインストレーミングから手順を学習、自信をもって発表できるように実践的な力を身につけます。



English Firsthand 5th Edition Student Book

出版社：ピアソン・ジャパン
学習者に自信と達成感を与える実践的なアクティブ・ラーニングの手法で、25年以上にわたって多くの先生方や学習者をサポートしてきたベストセラーのコミュニケーションテキストです。学習者本人を題材とし、やる気を刺激する豊富なタスクで英語を実際に使いながら習得することができるようデザインされています。



Bewitched

Laufey (レイヴェイ)
2024年グラミー賞・最優秀トラディショナル・ポップ・ヴォーカル・アルバム受賞作品。
アイスランド出身のジャズ系シンガーソングライター/マルチ奏者、Laufey (レイヴェイ) によるセカンド・アルバム。

■ 会社概要 (2024年6月25日現在) CORPORATE DATA

商号 日本出版貿易株式会社
代表者 代表取締役社長 綾森 豊彦
創立 昭和17年1月28日 (1942年)
資本金 430,000,000円
従業員数 119名
本社所在地 〒101-0064
東京都千代田区神田猿楽町一丁目5番15号
猿楽町SSビル3階
物流拠点 JPT流山
〒270-0105
千葉県流山市平方字下中谷806番1
GLP ALFALINK流山 3F・03-05

事業内容 書籍、雑誌等一般出版物、学術文献、各種教材、音楽関連ソフト及び雑貨品等の輸出入並びに国内販売。不動産の賃貸及び管理。

取締役・監査役

代表取締役社長 綾森 豊彦 社外取締役 小寺 勉
常務取締役 近藤 隆一 常勤監査役 狩野 泰直
取締役 松並 恒次 社外監査役 渡部 弘之
取締役 林 恭彦 社外監査役 山本 美雪

子会社・関連会社

JPT AMERICA, INC.
HAKUBUNDO, INC.
JPT EUROPE LTD.
JPT FRANCE S.A.R.L.
株式会社日貿出版社

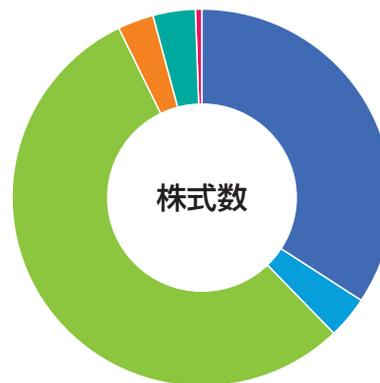
■ 株式の状況 (2024年3月31日現在) STOCK INFORMATION

発行可能株式総数 2,400,000株
発行済株式の総数 700,000株
株主数 (自己名義株式除く) 366名
大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社トーハン	150,000	21.50
丸善雄松堂株式会社	70,000	10.03
株式会社講談社	55,400	7.94
株式会社宮脇商事	50,000	7.16
高山 泰三	43,800	6.28
中林 和子	34,400	4.93
株式会社三井住友銀行	24,000	3.44
日本出版貿易取引先持株会	20,300	2.91
岡三証券株式会社	18,500	2.65
株式会社宮脇書店	14,800	2.12

(持株比率は、自己名義株式を控除して計算しております。)
(持株比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。)

所有者別株式分布状況



個人・その他	240,888株 (34.41%)
金融機関	24,500株 (3.50%)
その他の国内法人	385,946株 (55.14%)
外国人	19,520株 (2.79%)
証券会社	26,543株 (3.79%)
自己名義	2,603株 (0.37%)

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
上場証券取引所 東京証券取引所 (スタンダード市場)
期末配当金受領株主確定日 3月31日
公告の方法 当社の公告方法は、電子公告といたします。
公告掲載URL <https://www.jptco.co.jp/>
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告
をすることができない時は、東京都において発行される
日本経済新聞に掲載いたします。)
株主名簿管理人 / 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
電話 0120-782-031 (通話料無料)
[受付時間9:00~17:00
(土、日、祝日および12/31~1/3を除く)]
同連絡先 郵送先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
ホームページ <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三井住友信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関 (三井住友信託銀行) にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行にお申出ください。